

第 21 回 道路行政マネジメントを实践する栃木県会議
議事要旨

開催日時：平成 30 年 7 月 27 日（金）15：00～17：00

開催場所：宇都宮国道事務所 2F 会議室

出席者：

早稲田大学 理工学術院 創造理工学部

社会環境工学科 教授

(公社)栃木県観光物産協会 会長

栃木県地区交通安全協会女性部連合会 会長

(株)下野新聞社 編集局地域報道部 宇都宮総局長

(一社)栃木県トラック協会 会長

(一社)栃木県安全運転管理者協議会 会長

栃木県教育委員会 委員

(一社)栃木県商工会議所連合会 会長

(一社)栃木県バス協会 会長

NPO 法人 e-とちぎ 代表理事

栃木県警察本部 交通企画課長

交通規制課長

東日本高速道路(株)関東支社宇都宮管理事務所 事務所長

栃木県 県土整備部 交通政策課長

道路整備課長

道路保全課長

都市計画課長

都市整備課長

関東運輸局 栃木運輸支局 支局長

国土交通省宇都宮国道事務所 事務所長

森本 章倫（委員長）

新井 俊一（欠席）

五十嵐 清江

岩村 由起乃（欠席）

吉高神 健司

相良 芳隆（欠席）

陣内 雄次（欠席）

鷹木 一高（代理出席）

小矢島 応行（代理出席）

藤平 昌寿

渡辺 千里（欠席）

石山 義明（代理出席）

村松 栄嗣

益子 崇

柴 誠

寺内 郁夫（代理出席）

笹沼 政行（代理出席）

寺内 修一（代理出席）

見城 宏

上原 重賢

議事

(1) 渋滞対策

- ・ 渋滞対策の検討方法
- ・ 渋滞対策の進捗状況確認
- ・ 最新の交通状況による分析
- ・ 主要渋滞箇所の見直し
- ・ 前回会議（第 20 回）の結果と対応方針
- ・ 今後の渋滞対策の進め方
- ・ 優先検討箇所の検討
- ・ ピンポイント渋滞対策の検討状況

- ・ 道路利用者会議等からの道路整備に関する要望箇所の検討状況
- (2) 事故（交通安全）対策関係
- ・ 事故危険区間の対策進捗状況報告
 - ・ 事故危険区間の対策効果評価
 - ・ 生活道路の事故対策の取組み（情報提供）
- (3) その他
- ・ 道路法改正に関する情報提供

【議事要旨】

(1) 渋滞対策関連

- ・ 主道路でモニタリング指標をクリアしているが従道路でクリアしていない箇所については、従道路のデータだけを注視するのではなく、実際に現場を確認し、渋滞が発生していなければ主要渋滞箇所から解除するなどの対応が必要である。
- ・ また、従道路といえども主道路同様に重要な幹線道路となっている場合や生活道路として重要な路線もあるため、そういった従道路の特性を踏まえた取扱いの検討が必要である。
- ・ 渋滞対策は、時間と費用をかけずに対策可能な場合もある。国、県、県警などでやるべきこと、お願いすることがあるため、関係機関と調整した上で対策を進めていく。

(2) 事故（交通安全）対策関係

- ・ 事故危険代表区間65箇所の対策進捗状況は、対策済が46箇所、対策中が12箇所、検討中が7箇所となっている。
- ・ 対策後4年分の事故が蓄積した総合評価対象10箇所のうち、5箇所が対策完了、4箇所で経過観察、1箇所を追加対策が必要となった。
- ・ 対策後2年分の事故が蓄積した中間評価対象18箇所のうち、17箇所経過観察、1箇所を追加対策が必要となった。
- ・ 追加対策の必要性について、事故の件数だけで判断するのではなく、事故の内容や現地状況を確認した上で判断を行う必要がある。その点を踏まえ、効果評価基準について、全体フレームを変えるのか、留意事項を追記するのか次回以降検討を行うこととする。

(3) 道路法改正に関する情報提供

- ・ 主な意見、質疑はなし。

(4) 今後のスケジュールについて

- ・ 第22回の委員会は、今年度中に実施するが開催時期は未定である。

【その他ご意見等】

- ・ 優先検討箇所については、現在具体に対策が動いている場所もあるため、状況を次回示す。